

2021年8月3日

前田建設工業株式会社

大阪市工業用水道特定運営事業等における優先交渉権者の公表について

本日、前田建設工業を代表企業とするグループは、大阪市が進めている「大阪市工業用水道特定運営事業等」に係る公募手続において、優先交渉権者として選定されました。本事業は、民間事業者の経営ノウハウや先進技術、創意工夫を最大限に活用し、工業用水の安定供給と持続可能な事業経営を可能とすること、コンパクトで無駄のない、収益性の高い事業構造を実現しつつ、市域の産業活動を支える水インフラとして、安定した水質、豊富な水量、低廉な価格により、その役割を担い続けていくことを目的としています。

本事業は、民間事業者が経済産業大臣に許認可を受け、工業用水道事業者として事業を運営する国内初のスキームです。当グループは、構成企業各社の強みと総合力を活かすことで、コンセッション方式による効率的かつ効果的な工業用水道事業の運営を実現すべく取組んできました。また、国内で初めて管路の状態監視保全から改築更新までの業務を含んだ工業用水道コンセッション事業でもあり、全国自治体の共通の課題である「管路の老朽化による運営コストの増大」の抑制に寄与する提案を行いました。なお、総合インフラサービス企業を目指す前田建設工業が運営に携わるコンセッション事業は本事業で5件目となります。

今後、大阪市との基本協定の締結準備を進めていく予定です。具体的な事業内容等につきましては、大阪市との協議を踏まえ適宜公表して参ります。

記

事業概要	◇対象施設：工業用水道事業法に基づく市工業用水道事業の事業用資産の総体（ただし、市水道事業や他事業体と共有または共用している施設等を除く） ◇事業期間：2022年4月～2032年3月まで（10年間） ◇事業の範囲：工業用水の供給及び経営等に関する業務、浄水場及び配水場の管理運営に関する業務、管路の管理運営に関する業務、お客さまサービスに関する業務、災害及び事故への対応に関する業務 等
コンソーシアム構成企業	前田建設工業(株)、日本工営(株)、西日本電信電話(株)、東芝インフラシステムズ(株)

本件に関する報道機関からのお問合せ先

前田建設工業株式会社 経営革新本部 広報部

Tel : 03-5276-5132

以上